

# 平成25年度 県内市町村普通会計決算見込みの状況

<平成25年度全国市町村普通会計決算の数値は、総務省速報数値であり、今後変動する場合があります。>

平成26年10月30日  
高知県総務部市町村振興課



## 目次

1. 総括	1
○各市町村別決算収支の状況	2
2. 決算収支の状況	3
3. 財政構造	3
○経常収支比率・実質公債費比率の推移	4
4. 歳入の状況	5
5. 歳出の状況	8
○性質別決算の状況	8
6. 積立金現在高の状況	12
7. 地方債現在高の状況	14
8. 今後に向けて	15
【参考】	
○各種財政指標市町村別一覧表	16
○財政指標等の説明	18

## 1. 総括

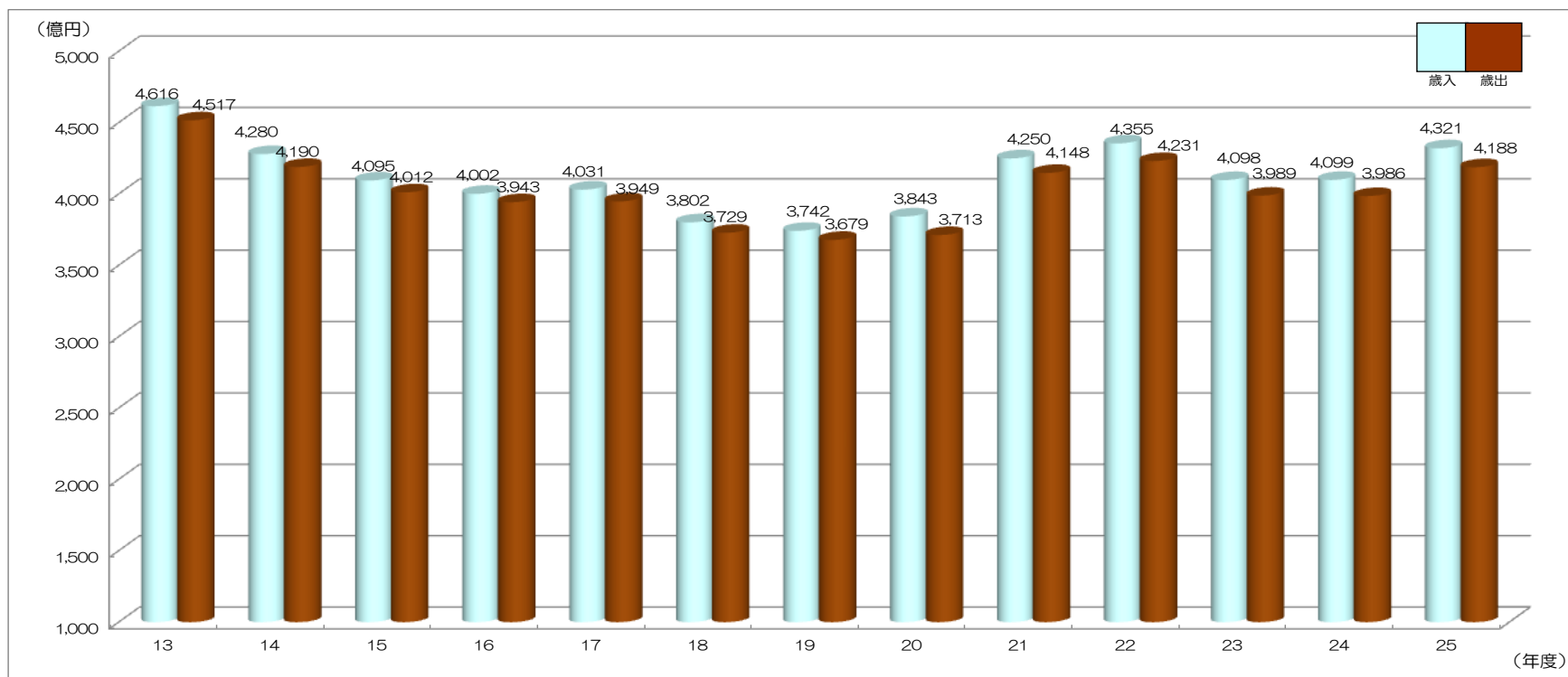
平成25年度県内市町村の普通会計の歳入歳出決算規模は、国の平成24年度補正予算(第1号)による緊急経済対策に係る事業(繰越)の増などにより、歳入・歳出ともに前年度に比べ増加した。

歳入面では、国の緊急経済対策に係る事業が繰り越されたことや地域経済活性化・雇用創出臨時交付金(以下「地域の元気臨時交付金」)の交付、南海トラフ地震対策に係る事業の増加などにより国庫支出金や地方債が増加した。また施設等整備基金の取り崩しなどにより繰入金も増加した。

歳出面では、国の給与削減要請に基づく給与カットが行われたことなどにより人件費が減となったものの、国の緊急経済対策に係る事業の繰越しや南海トラフ地震対策に係る事業の増などにより普通建設事業費が増加、また平成26年度に実施する事業に充当するため地域の元気臨時交付金を積み立てたことなどにより積立金が増となった。

また、積立金現在高は、地域の元気臨時交付金の積立てなどによりその他特定目的基金が大幅な増となり、財政調整基金、減債基金も増となったことから、積立金現在高は9年連続の増加となった。

### 歳入歳出決算規模の推移





## 2. 決算収支の状況

歳入歳出差引である「形式収支」は、133億2百万円(+20億83百万円)の黒字で、「実質収支」は72億67百万円(+13億75百万円)の黒字となり、前年度と同様に全ての団体で黒字となった。

平成25年度も前年度に引続き繰越額の規模が大きいいため、各団体においては、事業の適切な進捗管理が求められる。

## 3. 財政構造

### 【経常収支比率】

地方税や臨時財政対策債が増となったことなどにより、分母となる経常的な一般財源は6億62百万円(+0.3%)の増となった。

また、分子となる経常経費充当一般財源のうち人件費で16億29百万円(▲2.9%)の減、公債費で16億22百万円(▲2.8%)の減となり、全体では8億40百万円(▲0.4%)の減となった。

よって、経常収支比率は0.6ポイント改善し、89.1%となった。全国平均の90.2%と比較すると1.1ポイント低い状況となっている。

### 【財政力指数】

0.23(3ヶ年・単純平均)となり、前年度(0.23)と横ばいである。

### 【実質公債費比率】

地方債発行額の抑制や、計画的な繰上償還の着実な実施などにより、実質公債費比率は13.5%となり1.1ポイントの改善となったが、全国平均をまだ4.9ポイント上回っている状況である。

なお、地方債の発行に県の許可が必要となる18.0%以上の団体は2団体(前年度3団体)となっている。また、財政健全化計画の策定が義務付けられる「早期健全化基準」の25%を超える団体は、平成21年度決算から引き続き0団体である。



## 決算収支の状況

(単位:百万円<全国は億円>、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		全国(通常収支分)			
	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率		
歳入総額 A	432,064	22,213	5.4	409,851	80	0.0	15,875	3.0
歳出総額 B	418,762	20,130	5.1	398,632	▲298	▲0.1	13,861	2.7
歳入歳出差引 C(A-B)	13,302	2,083	18.6	11,219	378	3.5	2,014	12.3
繰り越すべき財源 D	6,035	708	13.3	5,328	1,392	35.4		
実質収支 E(C-D)	7,267	1,375	23.3	5,892	▲1,014	▲14.7	1,270	9.6
単年度収支 F	1,375	2,389	235.6	▲1,014	9	0.9	1,667	▲415.7
財政調整基金積立額 G	2,123	▲76	▲3.4	2,198	▲41	▲1.8		
繰上償還額 H	3,907	888	29.4	3,019	▲515	▲14.6		
財政調整基金取崩額 I	1,136	460	68.0	677	▲598	▲46.9		
実質単年度収支 (F+G+H-I)	6,268	2,742	77.8	3,526	52	1.5	1,200	32.7

※表示単位未満を四捨五入しているため計算が一致しない箇所がある。

※増減率は千円単位の数値で算出。

※全国のうち、実質収支、単年度収支、実質単年度収支については、通常収支分のみデータがないため、東日本大震災分を含めての数字である。

## 財政指数の状況

(財政力指数を除き、単位%)

	25年度		24年度		全国市町村決算			
		対前年度		対前年度	25年度	増減	24年度	増減
経常収支比率	89.1	▲0.6	89.7	1.6	90.2	▲0.5	90.7	0.4
人件費	22.6	▲0.8	23.4	0.0				
物件費	9.9	0.4	9.5	0.4				
維持補修費	0.8	0.0	0.8	0.1				
扶助費	11.0	0.1	10.9	0.9				
補助費等	8.4	0.2	8.2	0.0				
公債費	23.1	▲0.8	23.9	▲0.4				
繰出金等	13.3	0.3	13.0	0.6				
財政力指数	0.23	0.00	0.23	▲0.01	0.49	0.00	0.49	▲0.02
実質公債費比率	13.5	▲1.1	14.6	▲1.1	8.6	▲0.6	9.2	▲0.7

(注)比率は加重平均。財政力指数は単純平均。

# 市町村別経常収支比率・実質公債費比率の推移

(単位:%)

市町村名	経常収支比率						実質公債費比率(3カ年平均)						
	H25			H24			H25			H24			
	うち人件費充当		増減	うち人件費充当		増減	増減		増減		増減		
	増減	増減		増減	増減		増減	増減	増減	増減			
高知市	92.9	0.3	▲0.3	19.7	▲0.3	92.6	2.4	20.0	▲0.3	16.9	▲1.5	18.4	▲1.0
室戸市	96.4	▲0.5	▲0.2	26.5	▲0.2	96.9	2.6	26.7	0.4	18.1	▲0.6	18.7	▲0.7
安芸市	82.9	▲4.6	▲4.9	22.9	▲4.9	87.5	3.7	27.8	3.2	14.7	▲1.9	16.6	▲1.4
南国市	91.3	▲1.6	▲1.9	25.1	▲1.9	92.9	4.0	27.0	0.2	13.4	▲0.1	13.5	▲1.1
土佐市	87.5	1.4	▲1.0	26.8	▲1.0	86.1	2.2	27.8	0.2	8.7	▲0.6	9.3	▲0.7
須崎市	96.5	▲1.0	0.2	23.7	0.2	97.5	2.1	23.5	▲1.8	20.3	0.3	20.0	▲0.2
宿毛市	91.8	0.6	▲1.0	25.7	▲1.0	91.2	3.1	26.7	1.2	17.2	▲0.7	17.9	▲0.6
土佐清水市	93.8	0.0	▲0.5	30.0	▲0.5	93.8	1.9	30.5	0.1	17.1	▲0.2	17.3	▲0.4
四万十市	88.7	▲1.2	▲1.9	24.0	▲1.9	89.9	0.0	25.9	0.6	14.6	▲1.2	15.8	▲0.9
香南市	87.2	▲0.6	▲0.7	25.2	▲0.7	87.8	3.5	25.9	0.2	12.6	▲0.8	13.4	▲2.0
香美市	93.1	▲0.7	▲1.2	27.6	▲1.2	93.8	3.1	28.8	▲0.7	11.1	▲0.6	11.7	▲0.3
東洋町	92.6	▲2.0	▲2.4	25.1	▲2.4	94.6	▲2.9	27.5	▲1.1	9.5	▲0.6	10.1	▲1.2
奈半利町	82.9	▲8.2	▲3.4	20.8	▲3.4	91.1	▲0.2	24.2	1.3	8.0	▲1.4	9.4	▲1.2
田野町	91.7	0.4	1.0	22.2	1.0	91.3	5.8	21.2	4.2	12.1	0.9	11.2	1.1
安田町	84.6	▲2.6	▲0.7	24.9	▲0.7	87.2	1.7	25.6	2.1	8.5	▲2.5	11.0	▲3.9
北川村	66.8	1.4	23.3	0.7	65.4	▲14.7	22.6	▲2.5	▲0.2	▲3.2	3.0	▲3.6	
馬路村	73.7	▲1.3	▲0.8	23.7	▲0.8	75.0	▲11.6	24.5	▲2.7	6.8	▲1.6	8.4	▲1.6
芸西村	82.2	0.0	0.3	20.9	0.3	82.2	▲0.4	20.6	▲0.7	11.0	▲1.7	12.7	▲1.4
本山町	90.4	▲0.4	▲2.8	26.0	▲2.8	90.8	5.2	28.8	3.3	8.8	▲1.9	10.7	▲2.5
大豊町	89.1	▲4.2	▲0.1	25.8	▲0.1	93.3	1.5	25.9	0.0	14.5	0.7	13.8	0.5
土佐町	83.5	▲1.6	▲0.0	25.6	▲0.0	85.1	1.9	25.6	▲0.9	7.8	▲1.0	8.8	▲1.8
大川村	60.9	1.3	21.2	1.7	59.6	▲29.0	19.5	▲9.7	6.2	▲1.1	7.3	▲2.0	
いの町	83.3	▲2.3	▲1.3	19.7	▲1.3	85.6	▲3.0	21.0	▲1.0	12.2	▲1.4	13.6	▲1.2
仁淀川町	75.8	▲0.1	▲0.5	23.4	▲0.5	75.9	▲2.8	23.9	▲0.3	4.3	▲1.6	5.9	▲2.0
中土佐町	82.9	▲2.8	▲1.4	26.1	▲1.4	85.7	1.9	27.5	1.7	6.4	▲1.5	7.9	▲1.5
佐川町	86.0	▲3.0	0.1	19.9	0.1	89.0	▲0.4	19.8	0.1	11.8	▲1.9	13.7	▲1.2
越知町	89.1	▲0.1	28.0	0.5	89.2	2.3	27.5	1.2	6.9	▲0.8	7.7	▲1.9	
構原町	76.4	▲2.4	▲0.2	14.1	▲0.2	78.8	10.6	14.3	1.0	5.2	0.0	5.2	▲0.4
日高村	86.9	1.1	24.0	0.5	85.8	2.0	23.5	0.8	8.6	▲1.0	9.6	▲1.6	
津野町	65.7	▲0.5	18.1	0.1	66.2	▲0.4	18.0	▲0.5	▲2.1	▲1.7	▲0.4	▲1.4	
四万十町	83.7	▲0.7	▲0.5	21.6	▲0.5	84.4	▲2.1	22.1	▲0.2	9.7	▲0.7	10.4	▲1.8
大月町	84.8	▲1.3	▲0.6	26.6	▲0.6	86.1	▲1.2	27.2	▲0.4	11.9	▲0.6	12.5	▲0.2
三原村	77.1	▲3.1	27.9	0.6	80.2	▲5.6	27.3	0.4	11.5	▲2.3	13.8	▲2.6	
黒潮町	89.4	0.2	▲0.3	26.2	▲0.3	89.2	0.0	26.5	▲1.5	10.1	▲1.1	11.2	▲0.7
市計	91.7	▲0.3	▲0.8	22.6	▲0.8	92.0	2.5	23.4	0.0	15.6	▲1.0	16.6	▲1.3
町村計	82.5	▲1.4	▲0.5	22.7	▲0.5	83.9	▲0.7	23.2	0.0	8.6	▲1.2	9.8	▲1.4
県計	89.1	▲0.6	▲0.8	22.6	▲0.8	89.7	1.6	23.4	0.0	13.5	▲1.1	14.6	▲1.1

## <経常収支比率の推移>

(単位%)

	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
市部	95.9	93.8	94.2	95.6	93.5	92.3	88.9	89.5	92.0	91.7
町村部	93.9	92.1	91.7	90.5	88.7	86.1	81.8	84.6	83.9	82.5
合計	95.1	93.3	93.5	94.2	92.1	90.5	86.8	88.1	89.7	89.1
全国	90.5	90.2	90.3	92.0	91.8	91.8	89.2	90.3	90.7	90.2

	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
~69.9%				1	1	2	2	2	3	3
~79.9%	1	2	2	1	1		4	1	3	4
~89.9%	8	4	4	6	9	19	23	23	16	17
~99.9%	31	26	28	24	22	12	5	8	12	10
100%~	8	3	1	2	1	1				
合計	48	35	35	34	34	34	34	34	34	34

## <実質公債費比率の推移>

(単位%)

	19	20	21	22	23	24	25
市部	19.2	19.2	18.7	18.1	17.9	16.6	15.6
町村部	16.7	15.7	14.2	12.5	11.2	9.8	8.6
合計	18.5	18.2	17.4	16.5	15.7	14.6	13.5
全国	12.3	11.8	11.2	10.5	9.9	9.2	8.6

	19	20	21	22	23	24	25
~17.9%	16	19	23	26	29	31	32
18.0%~	18	15	11	8	5	3	2
合計	34	34	34	34	34	34	34

# 4. 歳入の状況

(単位: 百万円、%)

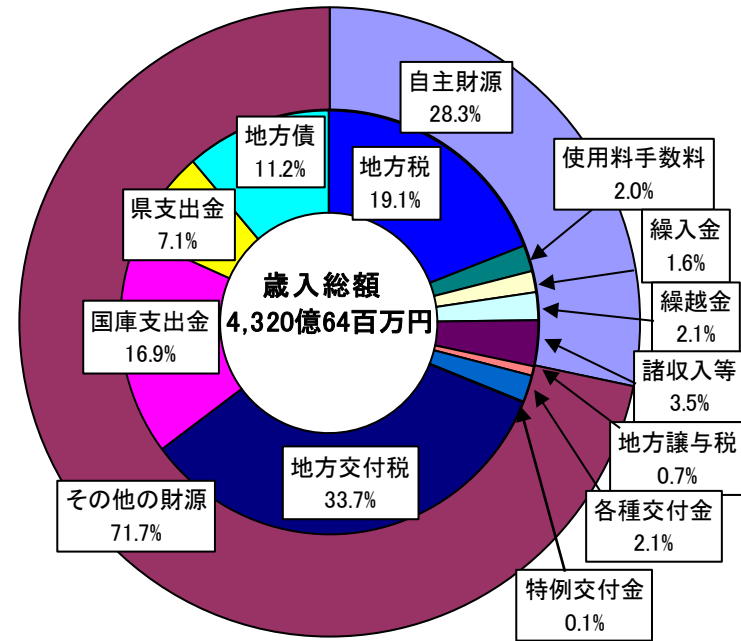
	平成25年度						平成24年度			
	決算額	構成比	増減額	増減率	全国		決算額	構成比	増減額	増減率
					構成比	増減率				
地方税①	82,420	19.1	344	0.4	32.9	1.2	82,076	20.0	▲ 3,493	▲ 4.1
地方譲与税②	3,101	0.7	▲ 133	▲ 4.1	0.7	▲ 4.2	3,234	0.8	▲ 268	▲ 7.7
地方特例交付金③	248	0.1	2	0.8	0.1	▲ 1.5	246	0.1	▲ 757	▲ 75.5
地方交付税④	145,587	33.7	▲ 612	▲ 0.4	15.5	▲ 2.5	146,199	35.7	140	0.1
各種交付金⑤	8,860	2.1	287	3.3	3.2	7.5	8,573	2.1	▲ 12	▲ 0.1
使用料・手数料	8,625	2.0	▲ 95	▲ 1.1			8,720	2.1	▲ 313	▲ 3.5
国庫支出金	72,839	16.9	15,782	27.7	16.1	3.4	57,057	13.9	▲ 1,252	▲ 2.1
県支出金	30,747	7.1	884	3.0	6.2	2.1	29,863	7.3	▲ 1,150	▲ 3.7
繰入金	6,949	1.6	1,884	37.2	2.6	8.4	5,065	1.2	▲ 3,112	▲ 38.1
うち財政調整基金	1,136	0.3	459	67.8			677	0.2	▲ 598	▲ 46.9
うち減債基金	1,445	0.3	452	45.5			993	0.2	270	37.3
繰越金	9,131	2.1	614	7.2			8,517	2.1	▲ 968	▲ 10.2
地方債	48,514	11.2	3,351	7.4	9.6	6.1	45,163	11.0	9,715	27.4
うち臨時財政対策債⑥	15,533	3.6	697	4.7	3.9	2.6	14,836	3.6	▲ 81	▲ 0.5
その他	15,043	3.5	▲ 95	▲ 0.6			15,138	3.7	1,550	11.4
歳入合計	432,064	100.0	22,213	5.4	100.0	1.6	409,851	100.0	80	0.0
自主財源	122,168	28.3	2,651	2.2			119,517	29.2	▲ 6,335	▲ 5.0
その他の財源	309,896	71.7	19,562	6.7			290,334	70.8	6,415	2.3
(- 一般財源) ①+②+③+④+⑤	240,216	55.6	▲ 112	▲ 0.0	52.5	0.3	240,328	58.6	▲ 4,390	▲ 1.8
<参考> ①+②+③+④+⑥	246,889	57.1	298	0.1	53.3	0.1	246,591	60.2	▲ 4,459	▲ 1.8

(注1) 各数値は原則として表示単位未満を四捨五入しているが、合計数値を四捨五入した数値を基本としているため、個別の数値は必ずしも四捨五入数値と一致していない場合がある。

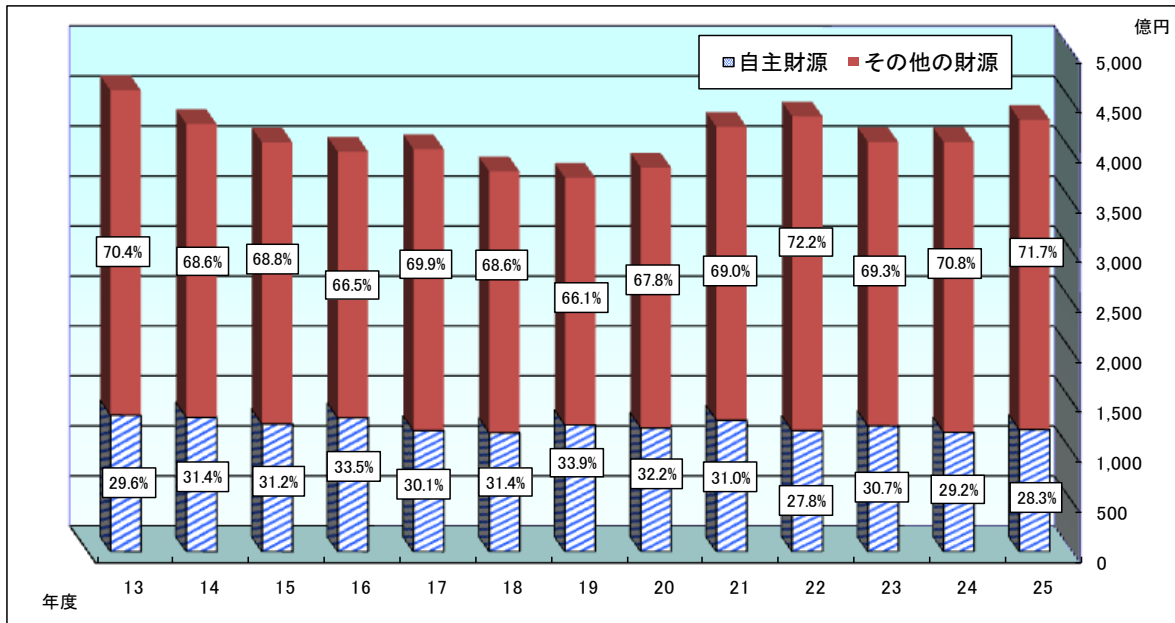
(注2) 各種交付金とは、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、特別地方消費税交付金、自動車取得税交付金、軽油引取税交付金、交通安全対策特別交付金の額。

(注3) 国庫支出金とは、国庫支出金、国有提供施設等所在市町村助成交付金の額。

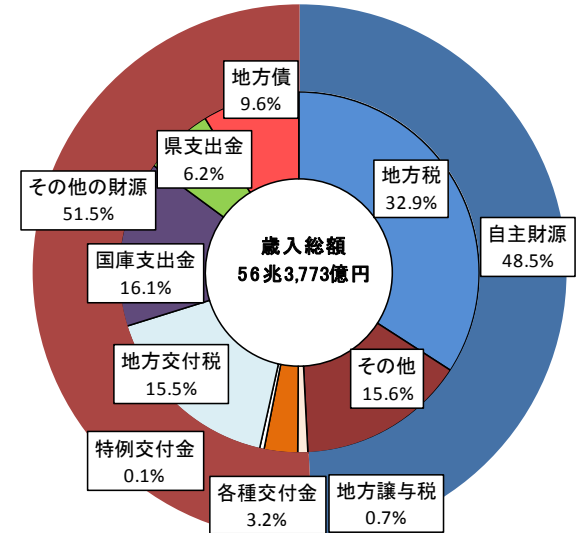
平成25年度県内市町村普通会計決算歳入構成比



自主財源とその他の財源の構成比推移



平成25年度全国市町村普通会計決算歳入構成比



①地方税

地方税は、住民税(法人分)の増、市町村たばこ税の増などにより、3億44百万円(+0.4%)の増となった。

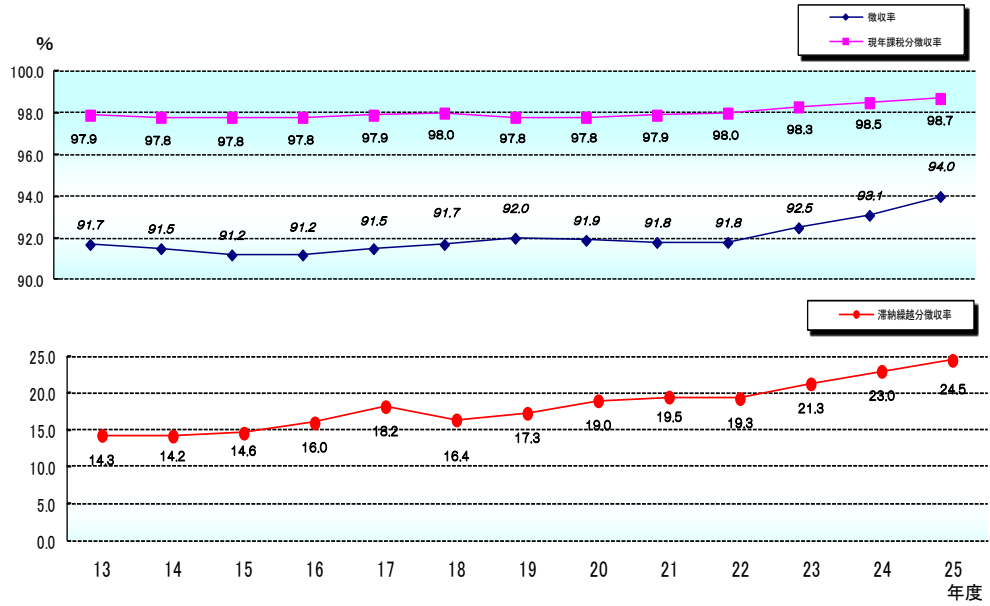
主な増減要因は、住民税(法人分)3億16百万円(+5.5%)の増、地価下落の影響による固定資産税5億45百万円(▲1.4%)の減、市町村たばこ税5億84百万円(+11.3%)の増などである。

徴収率は、現年課税分98.7%(+0.2ポイント)、滞納繰越分24.5%(+1.5ポイント)となり、全体では94.0%(+0.9ポイント)と前年度に比べ改善している。

市町村税の状況

(単位百万円 %)

	平成25年度				平成24年度		
	決算額	増減額	増減率	全国増減率	決算額	増減率	全国増減率
地方税	82,420	344	0.4	1.2	82,076	▲4.1	▲0.5
うち住民税(個人分)	28,849	15	0.1	1.0	28,834	3.1	3.8
うち住民税(法人分)	6,075	316	5.5	1.3	5,759	▲16.8	5.9
うち固定資産税	38,691	▲545	▲1.4	0.8	39,236	▲7.4	▲4.3



市町村別徴収率の状況

	徴収率 (%)								
	現年徴収率	滞納徴収率	合計徴収率	前年度	前年度	前年度	増減		
				現年徴収率	滞納徴収率	合計徴収率	現年分	滞納分	合計
高知市	98.9	23.4	94.4	98.6	22.8	93.9	0.3	0.6	0.5
室戸市	97.7	18.5	89.2	98.0	19.0	86.2	▲0.3	▲0.5	3.0
安芸市	98.9	22.9	95.7	98.8	23.8	95.4	0.1	▲0.9	0.3
南国市	98.5	32.9	94.6	98.4	29.4	93.7	0.1	3.5	0.9
土佐市	98.1	12.1	86.6	97.9	13.9	85.4	0.2	▲1.8	1.2
須崎市	99.0	25.5	95.2	98.5	26.8	94.4	0.5	▲1.3	0.8
宿毛市	98.0	16.2	89.3	97.8	15.7	88.0	0.2	0.5	1.3
土佐清水市	97.4	23.7	88.3	96.7	15.1	84.9	0.7	8.6	3.4
四万十市	98.7	33.3	94.1	98.4	28.1	90.9	0.3	5.2	3.2
香南市	98.2	35.7	92.9	97.8	22.0	91.1	0.4	13.7	1.8
香美市	98.6	30.0	93.0	98.2	29.4	91.4	0.4	0.6	1.6
東洋町	97.9	16.9	82.3	97.1	15.4	79.1	0.8	1.5	3.2
奈半利町	97.7	17.5	90.3	97.4	8.4	88.6	0.3	9.1	1.7
田野町	98.9	28.9	96.3	98.8	43.3	95.9	0.1	▲14.4	0.4
安田町	99.0	12.1	92.6	98.8	14.4	92.3	0.2	▲2.3	0.3
北川村	99.6	24.3	98.3	99.6	14.4	98.3	0.0	9.9	0.0
馬路村	99.9	6.4	98.9	99.9	8.5	99.0	0.0	▲2.1	▲0.1
芸西村	98.6	12.3	93.1	98.7	12.0	93.3	▲0.1	0.3	▲0.2
本山町	99.0	16.0	95.9	99.3	15.4	96.1	▲0.3	0.6	▲0.2
大豊町	98.6	20.5	94.8	98.6	22.7	94.9	0.0	▲2.2	▲0.1
土佐町	99.3	51.7	97.9	99.3	53.8	97.4	0.0	▲2.1	0.5
大川村	99.7	2.5	97.1	99.6	0.0	97.4	0.1	2.5	▲0.3
いの町	99.7	33.2	98.8	99.6	34.4	98.4	0.1	▲1.2	0.4
仁淀川町	99.4	18.3	97.7	99.5	19.6	98.0	▲0.1	▲1.3	▲0.3
中土佐町	98.6	25.5	95.0	98.4	23.5	94.7	0.2	2.0	0.3
佐川町	99.2	34.0	95.4	98.5	32.1	94.0	0.7	1.9	1.4
越知町	98.8	21.6	95.0	98.7	23.5	94.9	0.1	▲1.9	0.1
橋原町	99.6	27.1	97.9	99.4	11.5	97.6	0.2	15.6	0.3
日高村	98.6	25.6	95.0	98.5	23.2	94.6	0.1	2.4	0.4
津野町	98.3	22.8	94.0	98.5	22.7	94.0	▲0.2	0.1	0.0
四万十町	98.7	31.9	95.2	98.4	31.5	94.3	0.3	0.4	0.9
大月町	97.5	26.5	91.5	97.4	24.1	90.9	0.1	2.4	0.6
三原村	96.9	31.2	91.8	97.5	22.8	91.0	▲0.6	8.4	0.8
黒潮町	98.3	24.5	93.9	98.3	25.0	93.7	0.0	▲0.5	0.2
市計	98.7	24.3	93.7	98.5	22.7	92.7	0.2	1.6	1.0
町村計	99.0	25.9	95.6	98.8	25.8	95.1	0.2	0.1	0.5
市町村計	98.7	24.5	94.0	98.5	23.0	93.1	0.2	1.5	0.9



## ②地方譲与税

地方譲与税は、地方揮発油譲与税や自動車重量譲与税の減などにより、1億33百万円(▲4.1%)の減となった。

地方譲与税の状況 (単位百万円 %)

	平成25年度			平成24年度			
	決算額	増減額	増減率	全国増減率	決算額	増減率	全国増減率
地方譲与税	3,101	▲133	▲4.1	▲4.2	3,234	▲7.7	▲5.5
うち地方揮発油譲与税	926	▲17	▲1.8		943	▲1.6	
うち自動車重量譲与税	2,104	▲123	▲5.5		2,227	▲10.5	

## ③地方交付税

全国の市町村分の地方交付税額は、震災復興特別交付税の減や給与関係費目の減などにより、2,261億円(▲2.5%)の減となり、臨時財政対策債を含めた「実質的な地方交付税」の総額は1,695億円(▲1.5%)の減となった。

県内市町村では、臨時費目「地域の元気づくり推進費」の新設や、生活保護費や高齢者保健福祉費等の社会保障関係費の増があったものの、給与関係費目の単位費用が減となったことなどにより、普通交付税が5億18百万円(▲0.4%)の減となった。また、特別交付税が93百万円(▲0.6%)の減となったことから、地方交付税額は6億12百万円(▲0.4%)の減となった。なお、臨時財政対策債を含めた「実質的な地方交付税額」は85百万円(+0.1%)の増となった。

## ④国庫支出金

国の緊急経済対策による事業を平成25年度に繰り越したことや、地域の元気臨時交付金の交付などにより、157億82百万円(+27.7%)の増となった。

## ⑤県支出金

県支出金は、大豊町の木材加工流通施設整備事業費補助金の増などにより、8億84百万円(+3.0%)の増となった。

## ⑥繰入金

財政調整基金4億59百万円(+67.8%)の増、減債基金4億52百万円(+45.5%)の増、その他特定目的基金10億14百万円(+31.8%)の増となり、基金以外のその他の繰入金と合わせ、全体では18億84百万円(+37.2%)の増となった。

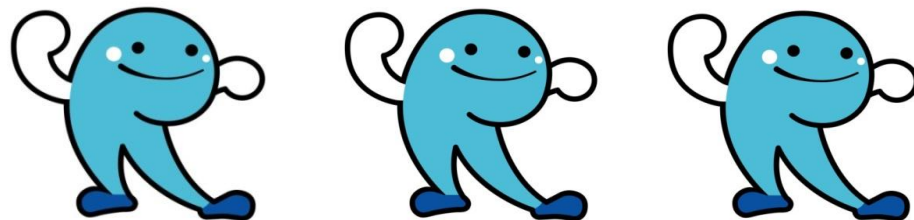
基金繰入金の状況 (単位百万円、%)

	25年度決算額			24年度決算額			増減額・増減率					
	市部	町村部	合計	市部	町村部	合計	市部		町村部		合計	
							増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
財政調整基金	70	1,066	1,136	0	677	677	70	皆増	389	57.5	459	67.8
減債基金	735	710	1,445	750	243	993	▲15	▲2.0	467	192.2	452	45.5
その他特定目的基金	2,029	2,176	4,206	1,391	1,800	3,192	638	45.9	376	20.9	1,014	31.8
合計	2,834	3,953	6,787	2,142	2,720	4,862	692	32.3	1,233	45.3	1,925	39.6

※ 各数値は原則として表示単位未満を四捨五入しているが、合計数値を四捨五入した数値を基本としているため、個別の数値は必ずしも四捨五入数値と一致していない場合がある。

## ⑦地方債

国の緊急経済対策等により公共事業等債が39億28百万円(+272.0%)の増、南海トラフ地震対策により緊急防災・減災事業債(平成25年度は緊急防災・減災事業債+全国防災事業債)が29億45百万円(+41.7%)の増、旧合併特例事業債が32億9百万円(+69.1%)の増となったが、教育・福祉施設等整備事業債が48億35百万円(▲87.1%)の減、過疎対策事業債が14億79百万円(▲20.3%)の減となったことなどにより、全体では33億51百万円(+7.4%)となった。



## 5. 歳出の状況 性質別決算の状況

### 性質別決算額一覧表

(単位:百万円、%)

	平成25年度						平成24年度			
	決算額	構成比	増減額	増減率	全国(通常収支分)		決算額	構成比	増減額	増減率
					構成比	増減率				
義務的経費	206,331	49.3	▲ 1,987	▲ 1.0	48.5	▲ 0.4	208,318	52.3	▲ 4,207	▲ 2.0
人件費	62,993	15.0	▲ 1,860	▲ 2.9	15.8	▲ 3.4	64,853	16.3	▲ 1,088	▲ 1.6
うち職員給	40,001	9.6	▲ 1,045	▲ 2.5	10.3	▲ 3.1	41,046	10.3	▲ 452	▲ 1.1
うち退職金	7,547	1.8	▲ 372	▲ 4.7			7,919	2.0	77	1.0
扶助費	80,761	19.3	751	0.9	21.5	1.9	80,010	20.1	2,235	2.9
公債費	62,577	15.0	▲ 878	▲ 1.4	11.3	▲ 0.4	63,455	15.9	▲ 5,354	▲ 7.8
投資的経費	69,893	16.7	8,899	14.6	12.8	16.0	60,994	15.3	8,044	15.2
普通建設事業費	68,392	16.3	11,083	19.3	12.5	16.8	57,309	14.4	6,531	12.9
うち補助事業	37,502	9.0	9,553	34.2	5.7	33.2	27,949	7.0	8,064	40.6
うち単独事業	28,967	6.9	1,717	6.3	6.4	6.8	27,250	6.8	▲ 1,893	▲ 6.5
その他	142,538	34.0	13,218	10.2	38.7	2.9	129,320	32.4	▲ 4,135	▲ 3.1
うち物件費	42,262	10.1	1,599	3.9	12.2	2.1	40,663	10.2	▲ 2,762	▲ 6.4
うち補助費等	32,622	7.8	1,954	6.4	9.5	7.0	30,668	7.7	450	1.5
うち積立金	19,349	4.6	7,152	58.6	3.0	14.9	12,197	3.1	▲ 3,130	▲ 20.4
うち繰出金	41,643	9.9	1,475	3.7			40,168	10.1	1,503	3.9
歳出合計	418,762	100.0	20,130	5.0	100.0	2.7	398,632	100.0	▲ 298	▲ 0.1

(注1)各数値は原則として表示単位未満を四捨五入しているが、合計数値を四捨五入した数値を基本としているため、個別の数値は必ずしも四捨五入数値と一致していない場合がある。

(注2)補助事業は、受託事業費のうち補助事業費を含む。

(注3)単独事業は、同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうち単独事業費を含む。

### ①義務的経費

人件費は18億60百万円(▲2.9%)の減、扶助費は7億51百万円(+0.9%)の増、公債費は8億78百万円(▲1.4%)の減となり、全体では19億87百万円(▲1.0%)の減となった。

### 【人件費】

国の給与削減要請に基づく給与カットが行われたことなどにより、職員給が10億45百万円(▲2.5%)の減、退職金が3億72百万円(▲4.7%)の減となり、人件費全体では18億60百万円(▲2.9%)の減となった。

なお、平成26年4月1日現在の職員数は、前年より5人減の9,251人となり、14年連続で減少している。また、ピーク時の平成12年4月1日と比較すると、2,374人(▲20.4%)の減となっている。

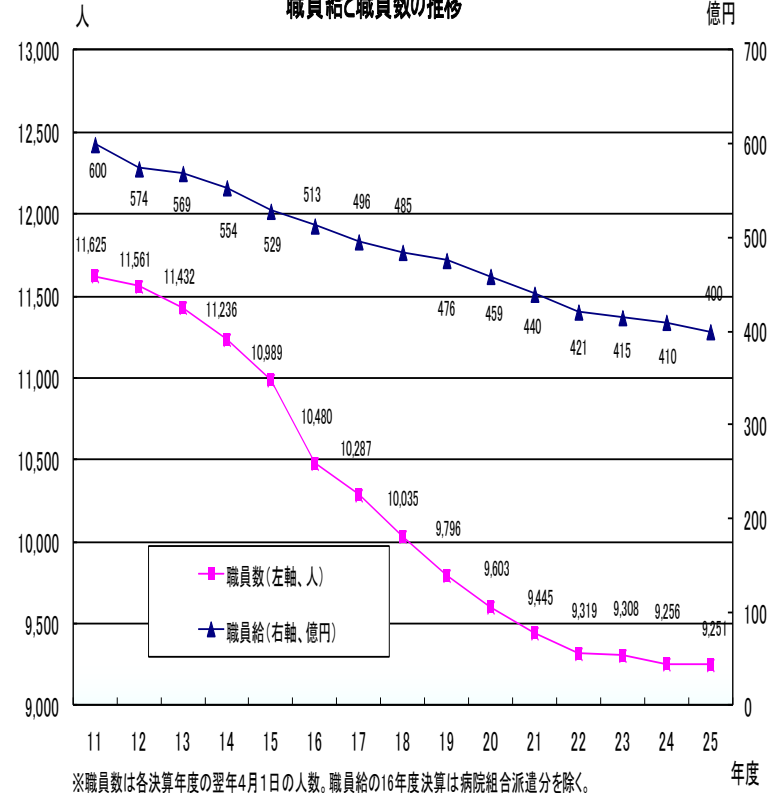
### 【扶助費】

社会福祉費が8億66百万円(+4.9%)の増、生活保護費が1億16百万円(▲0.4%)の減となったことなどにより、全体では7億51百万円(+0.9%)の増となった。

### 【公債費】

近年の地方債の新規発行抑制の取組みや、計画的な繰上償還の実施による定期償還分の元利償還金の減などにより、8億78百万円(▲1.4%)の減となった。

### 職員給と職員数の推移



## ②投資的経費

国の緊急経済対策に係る事業を平成25年度に繰り越したことに伴う補助事業費の増や南海トラフ地震対策に係る事業の増などにより、普通建設事業費全体では110億83百万円(+19.3%)の増となった。前年度比プラスとなった団体は26団体(+13団体)、マイナスの団体は8団体(▲13団体)となった。

### 【補助事業費】

防災行政無線整備事業や、大豊町の木材加工流通施設整備事業費補助金の増などにより、95億53百万円(+34.2%)の増となった。

### 【単独事業費】

津波避難路整備事業や、四万十町の本庁舎建設事業の増などにより、17億17百万円(+6.3%)の増となった。

## ③その他の経費

その他の経費全体では、132億18百万円(+10.2%)の増となった。

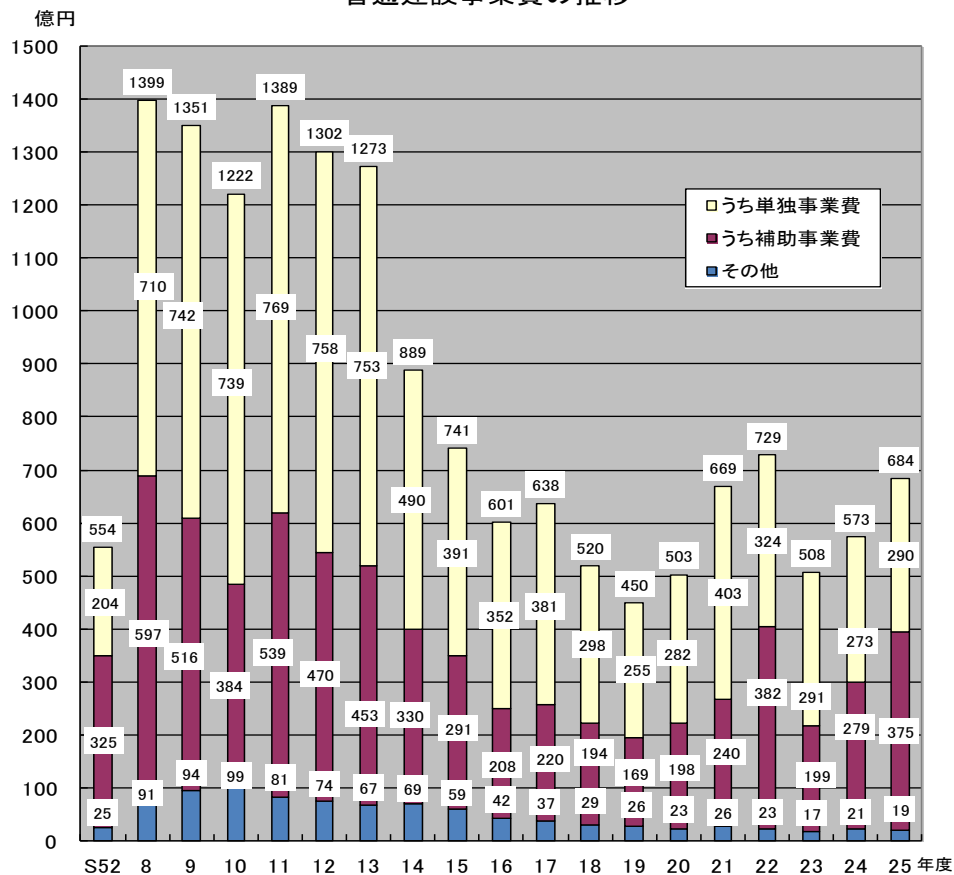
### 【補助費等】

高知市の高知県競馬施設公社清算事業や、黒潮町の幡多中央消防組合への黒潮消防署建設事業負担金の増などにより、19億54百万円(+6.4%)の増となった。

### 【積立金】

財政調整基金は76百万円(▲3.4%)の減、減債基金は59百万円(▲3.0%)の減、地域の元気臨時交付金の積立などによりその他特定目的基金が72億87百万円(+90.4%)の増となり、全体では71億52百万円(+58.6%)の増となった。

普通建設事業費の推移



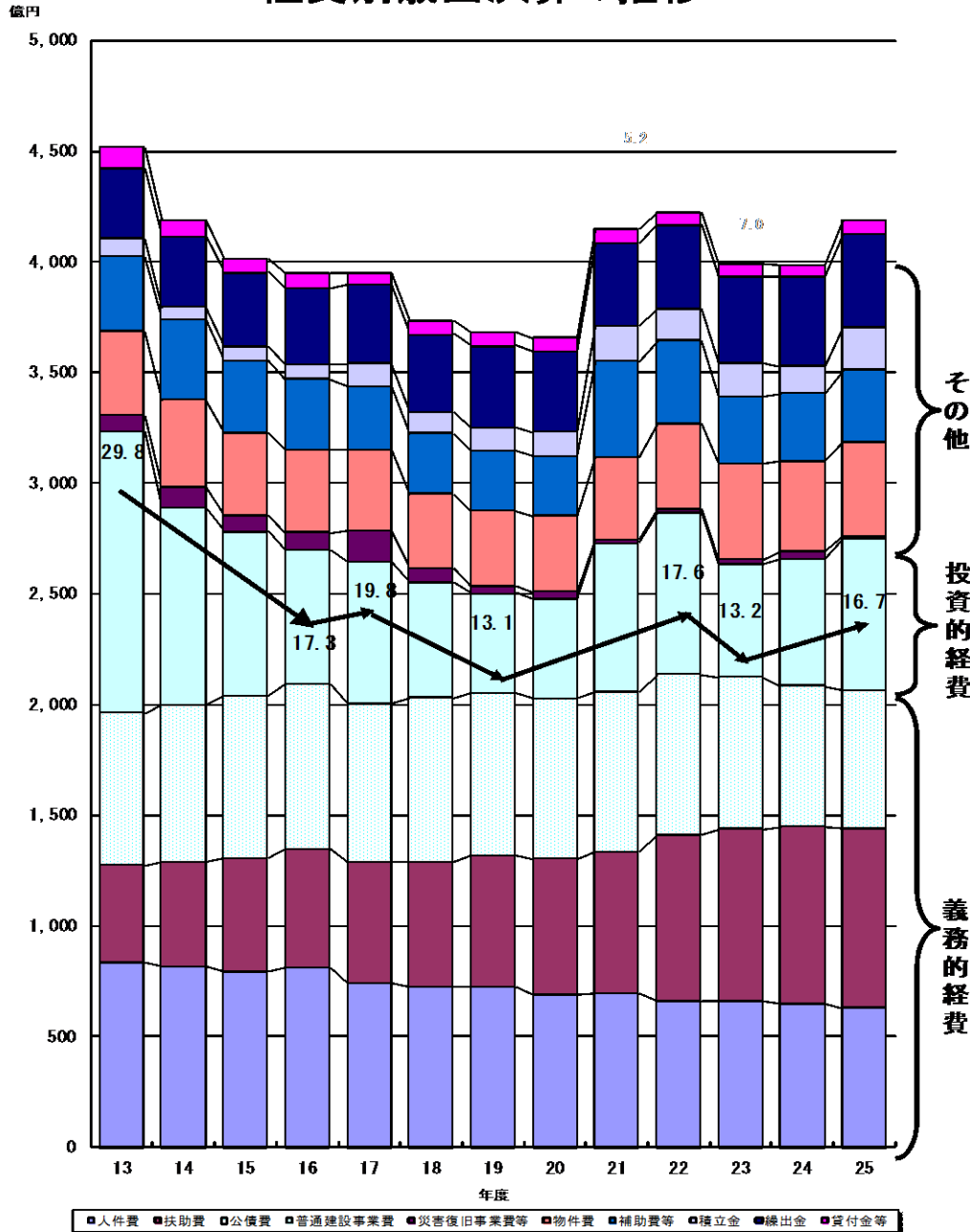
(注) 補助事業費には受託事業費の内補助事業費を含む。単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費の内の単独事業費を含む。

## 積立金決算額一覧表

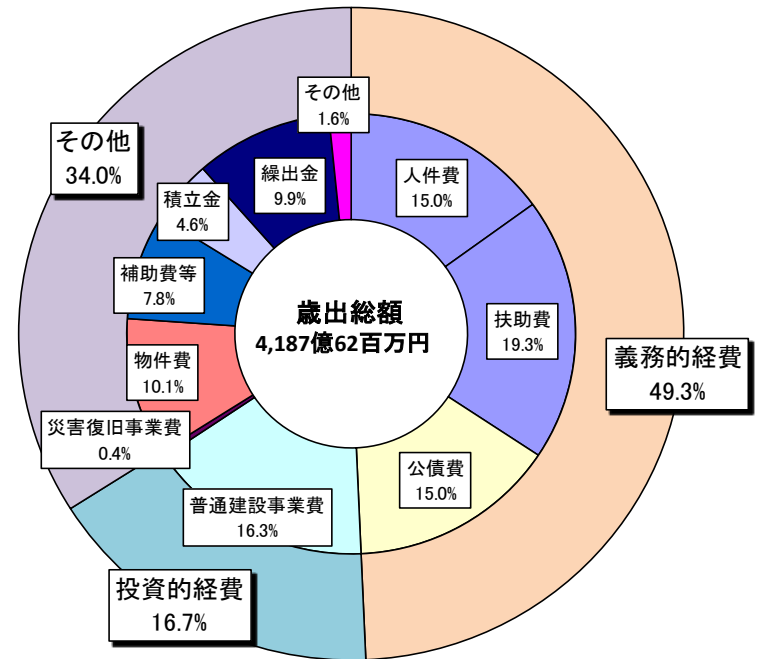
(単位: 百万円、%)

	25年度決算額						24年度決算額									
	市部	増減額	増減率	町村部	増減額	増減率	合計	増減額	増減率	市部	増減額	増減率	町村部	増減額	増減率	合計
財政調整基金	753	▲175	▲18.9	1,370	99	7.8	2,123	▲76	▲3.4	928	▲128	▲12.1	1,271	7.5	2,198	▲1.8
減債基金	409	16	4.1	1,473	▲74	▲4.8	1,882	▲59	▲3.0	393	▲1,831	▲82.3	1,547	4.7	1,941	▲47.6
その他特定目的基金	7,491	3,987	113.8	7,853	3,299	72.4	15,345	7,287	90.4	3,504	▲374	▲9.7	4,554	▲17.3	8,058	▲14.2
合計	8,653	3,827	79.3	10,696	3,324	45.1	19,349	7,152	58.6	4,826	▲2,334	▲32.6	7,372	▲9.7	12,197	▲20.4

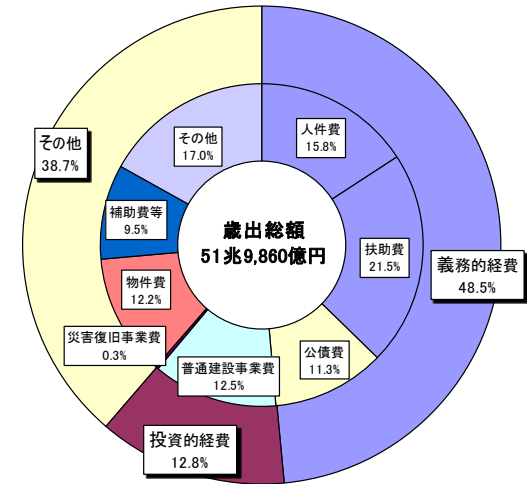
# 性質別歳出決算の推移



平成25年度県内市町村 普通会計決算歳出性質別構成比



平成25年度全国市町村 普通会計決算(通常収支分) 歳出性質別構成比



※表示単位未満四捨五入の関係で、合計が一致しない場合がある。

## 市町村別積立金現在高

(単位:千円)

	財政調整的基金			その他特定目的基金	合計
	財政調整基金	減債基金			
高知市	4,981,082	2,636,041	2,345,041	9,845,064	14,826,146
室戸市	1,514,519	1,075,576	438,943	474,149	1,988,668
安芸市	1,698,875	789,495	909,380	3,146,797	4,845,672
南国市	2,824,983	2,035,045	789,938	1,438,426	4,263,409
土佐市	2,945,350	1,562,669	1,382,681	4,095,344	7,040,694
須崎市	849,270	329,038	520,232	439,114	1,288,384
宿毛市	1,971,674	1,905,621	66,053	843,935	2,815,609
土佐清水市	1,127,196	1,027,074	100,122	510,028	1,637,224
四万十市	2,438,212	350,573	2,087,639	3,021,342	5,459,554
香南市	4,550,799	3,138,190	1,412,609	7,566,024	12,116,823
香美市	5,169,701	4,106,336	1,063,365	5,578,793	10,748,494
東洋町	318,600	219,200	99,400	599,725	918,325
奈半利町	1,368,690	942,017	426,673	1,635,237	3,003,927
田野町	906,312	223,112	683,200	1,382,638	2,288,950
安田町	1,108,004	477,682	630,322	1,839,863	2,947,867
北川村	1,107,078	815,378	291,700	1,211,458	2,318,536
馬路村	915,825	393,289	522,536	1,305,089	2,220,914
芸西村	751,493	413,807	337,686	1,974,595	2,726,088
本山村	1,118,000	1,000,000	118,000	1,355,100	2,473,100
大豊町	1,344,819	614,820	729,999	1,597,340	2,942,159
土佐町	1,628,939	985,694	643,245	590,195	2,219,134
大川村	394,861	302,278	92,583	895,899	1,290,760
いの町	4,143,682	832,378	3,311,304	6,784,162	10,927,844
仁淀川町	2,528,997	977,648	1,551,349	4,314,952	6,843,949
中土佐町	3,811,077	2,699,085	1,111,992	2,516,915	6,327,992
佐川町	3,004,142	2,290,575	713,567	1,123,649	4,127,791
越知町	1,248,031	617,037	630,994	788,060	2,036,091
禰原町	3,032,701	591,441	2,441,260	8,618,785	11,651,486
日高村	588,477	465,550	122,927	1,164,421	1,752,898
津野町	4,021,876	2,224,682	1,797,194	2,850,462	6,872,338
四万十町	3,503,484	2,467,895	1,035,589	3,770,274	7,273,758
大月町	1,337,139	1,119,100	218,039	197,150	1,534,289
三原村	1,094,518	837,090	257,428	546,435	1,640,953
黒潮町	2,139,442	1,107,207	1,032,235	2,594,760	4,734,202
市計	30,071,661	18,955,658	11,116,003	36,959,016	67,030,677
町村計	41,416,187	22,616,965	18,799,222	49,657,164	91,073,351
市町村計	71,487,848	41,572,623	29,915,225	86,616,180	158,104,028

## 6. 積立金現在高の状況

財政調整的基金(財政調整基金+減債基金)現在高は、36億57百万円(+5.4%)の増で、714億88百万円となった。

また、その他特定目的基金を含めた積立金現在高は、147億74百万円(+10.3%)の増で、1,581億4百万円となり、9年連続増加しており、過去最大となった。

なお、財政調整的基金は、市部で15億18百万円(+5.3%)の増、町村部では21億40百万円(+5.4%)の増となっている。その他特定目的基金は、地域の元気臨時交付金の積立てなどにより、全体で111億17百万円(+14.7%)の増となっている。

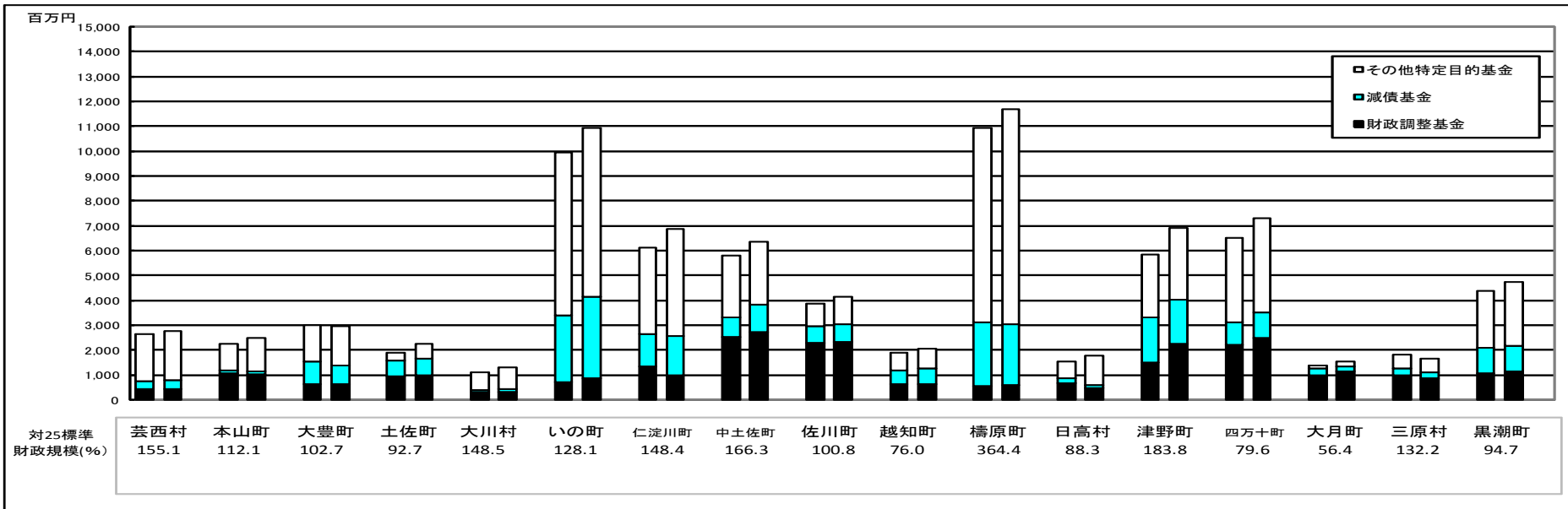
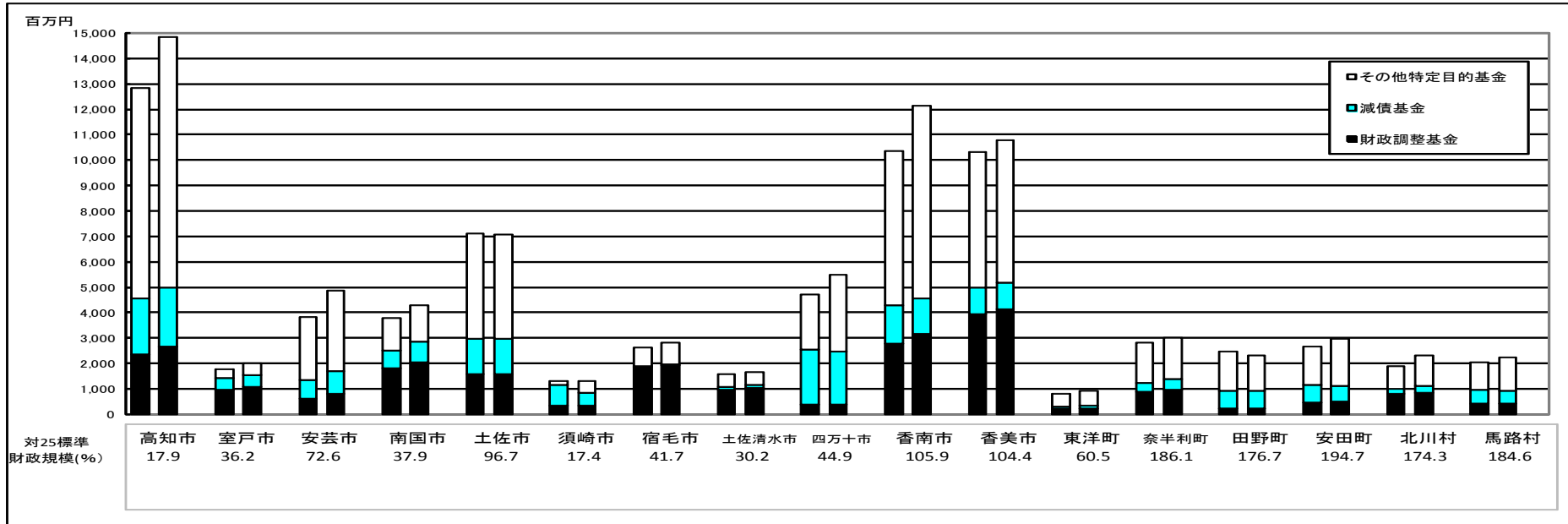
### 積立金現在高(対前年度比較)

(単位:百万円、%)

	25年度末現在高						24年度末現在高								
	市部		町村部		合計		市部		町村部		合計				
	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率			
財政調整的基金	30,072	1,518	5.3	41,416	2,140	5.4	71,488	3,657	5.4	28,554	7.5	39,277	7.9	67,831	7.8
財政調整基金	18,956	1,566	9.0	22,617	1,107	5.1	41,573	2,673	6.9	17,390	11.7	21,510	6.5	38,900	8.8
減債基金	11,116	▲48	▲0.4	18,799	1,032	5.8	29,915	984	3.4	11,164	1.6	17,767	9.7	28,931	6.4
その他特定目的基金	36,959	5,438	17.3	49,657	5,679	12.9	86,616	11,117	14.7	31,521	7.2	43,978	6.6	75,499	6.9
合計	67,031	6,956	11.6	91,073	7,818	9.4	158,104	14,774	10.3	60,075	7.3	83,255	7.2	143,330	7.3

# 市町村別 基金の残高の状況

※左がH24末残高、右がH25末残高

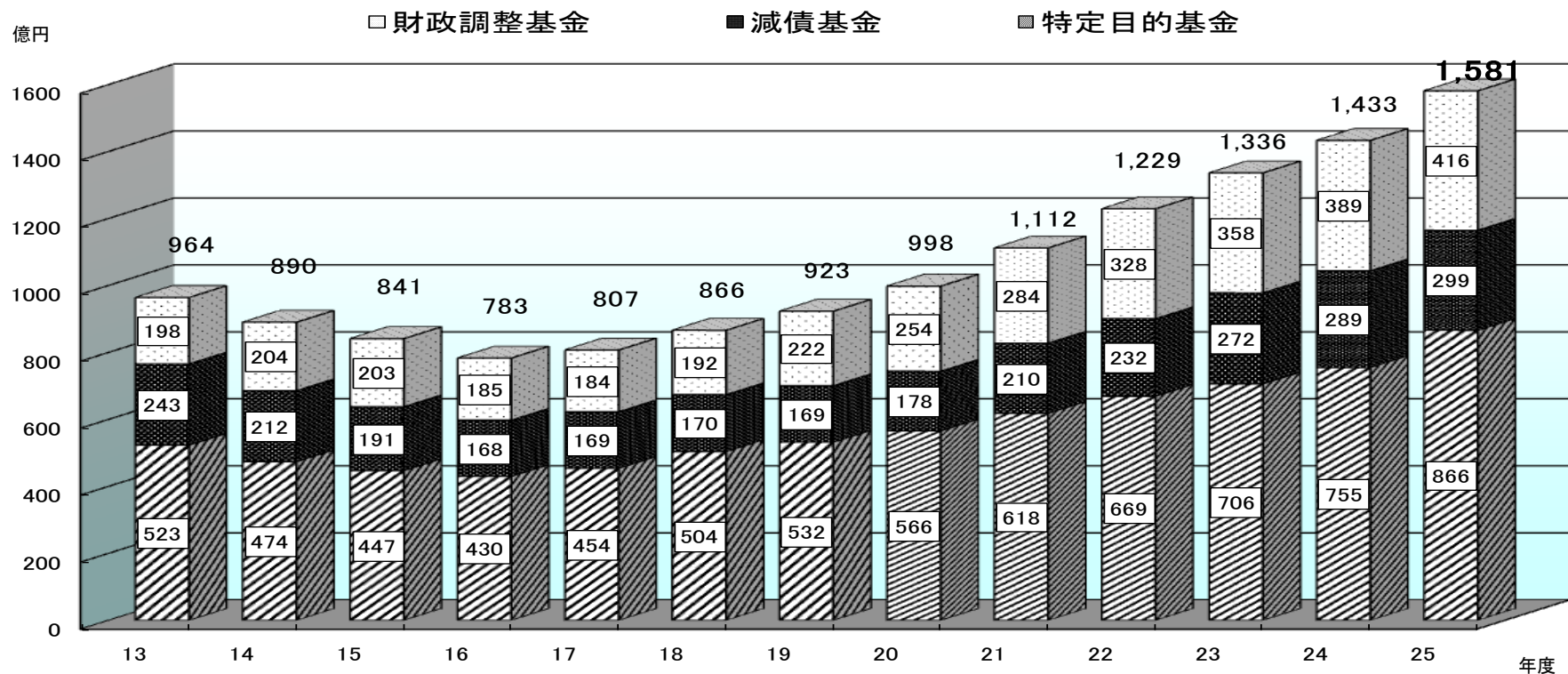




# 積立基金現在高の推移

(単位:百万円、%)

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	残高	対前年増減率	残高	対前年増減率	残高	対前年増減率	残高	対前年増減率	残高	対前年増減率
財政調整的基金	49,428	14.5	56,018	13.3	62,952	12.4	67,831	7.8	71,488	5.4
財政調整基金	28,426	11.8	32,840	15.5	35,756	8.9	38,900	8.8	41,573	6.9
減債基金	21,003	18.4	23,178	10.4	27,196	17.3	28,931	6.4	29,915	3.4
その他特定目的基金	61,754	9.1	66,914	8.4	70,651	5.6	75,499	6.9	86,616	14.7
合計	111,183	11.4	122,932	10.6	133,602	8.7	143,330	7.3	158,104	10.3

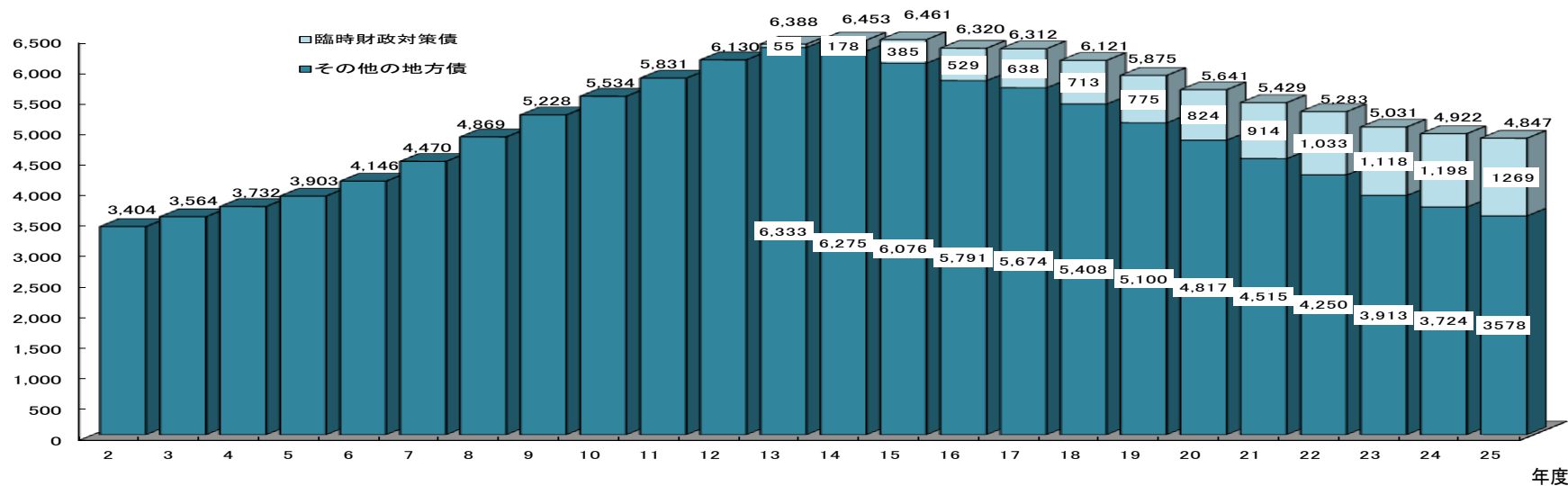


## 7. 地方債現在高の状況

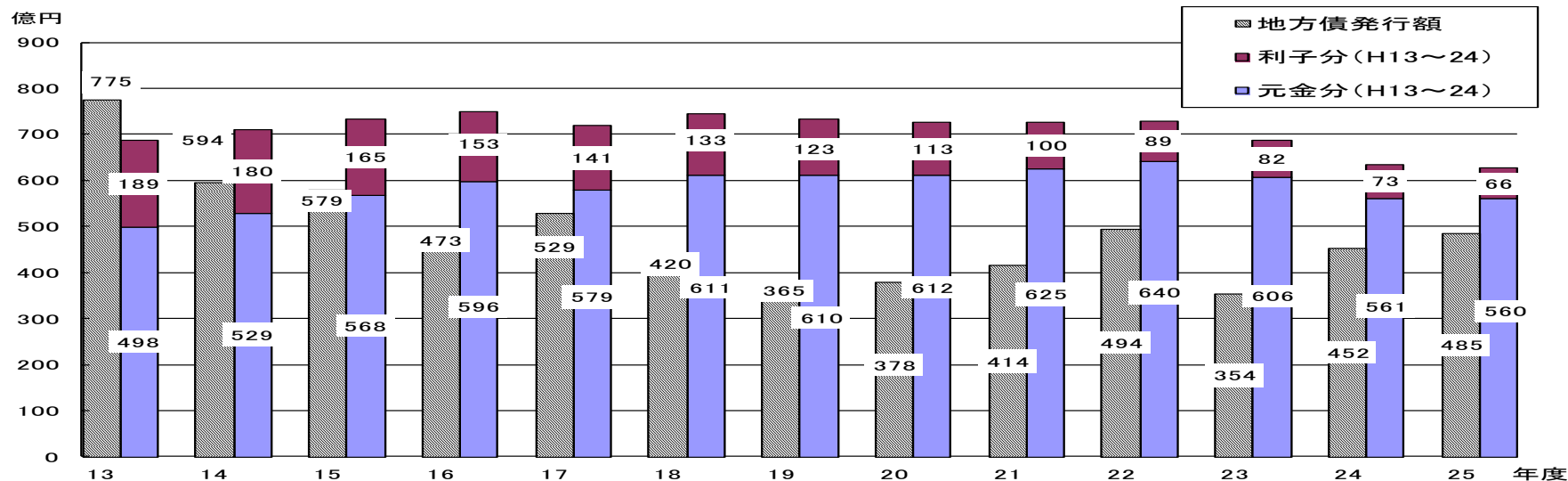
地方債元金償還額は、560億4百万円と引き続き地方債発行額(485億14百万円)を上回る状況にあることから、地方債現在高は4,847億19百万円と、前年度から74億90百万円(▲1.5%)の減となり、10年連続で減少した。

億円

### 地方債現在高の推移



### 地方債発行額と公債費(元利償還額)の推移





## 8. 今後に向けて

### (1) 地方財政に関する動向について

現在国においては、法人実効税率引き下げに伴う代替財源の議論や、地方財政計画の歳出特別枠の削減に関する議論など、地方税財政に大きな影響を及ぼす項目について議論がなされている。

また、引上げ分の地方消費税については、制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費、その他社会保障施策に要する経費に充てるものとするのが法律により決まっているが、各団体への影響については未だ不透明である。

加えて、公共施設の老朽化に伴う更新や、維持管理経費のための財源確保も課題となっている。

### (2) 今後の県内市町村財政について

本県の市町村の財政構造は自主財源に乏しく、歳入に占める地方交付税の割合が特に大きいことから、国の予算編成や地方財政対策の動向により、財政運営が大きく左右される構造である。このため、現在行われている地方税財政に大きな影響を及ぼす項目の議論については、特に注視していくことが必要である。

また、条件不利地域としての厳しい県内の実情を国に対し訴えていくとともに、地方六団体をはじめとする関係機関との連携などにより、地方一般財源総額の確保を求めていくことも必要である。

加えて、本県においては、南海トラフ地震対策の加速化・強化、産業振興計画、日本一の健康長寿県構想、教育改革の推進など、地域の課題解決に取り組んでいるところであるが、国において「人口減少克服・地方創生」が議論されていることから、こうした動きも注視しながら、引き続き地域課題への対応と、安定的な財政運営の両立を図っていくことが必要である。

# ■平成25年普通会計決算見込み 各種財政指標市町村別一覧表

標準財政規模(単位:千円)

高知市	83,022,927
室戸市	5,497,884
安芸市	6,674,583
南国市	11,240,796
土佐市	7,277,421
須崎市	7,406,988
宿毛市	6,748,904
土佐清水市	5,417,131
四万十市	12,158,244
香南市	11,445,720
香美市	10,293,533
東洋町	1,517,719
奈半利町	1,614,346
田野町	1,295,426
安田町	1,513,896
北川村	1,330,082
馬路村	1,203,036
芸西村	1,758,049
本山町	2,206,194
大豊町	2,865,600
土佐町	2,394,798
大川村	869,235
いの町	8,533,024
仁淀川町	4,611,226
中土佐町	3,805,198
佐川町	4,095,655
越知町	2,678,139
梶原町	3,197,185
日高村	1,986,186
津野町	3,738,842
四万十町	9,138,427
大月町	2,719,043
三原村	1,241,040
黒潮町	5,001,404

財政力指数(3ヶ年平均)

1 高知市	0.56	全0.49
2 南国市	0.56	
3 須崎市	0.37	
4 いの町	0.36	
5 香南市	0.35	
6 土佐市	0.34	
7 宿毛市	0.34	
8 四万十市	0.33	
9 香美市	0.29	
10 佐川町	0.29	
11 安芸市	0.28	
12 日高村	0.27	
13 土佐清水市	0.23	県0.23
14 芸西村	0.23	
15 四万十町	0.21	
16 室戸市	0.20	
17 田野町	0.20	
18 土佐町	0.20	
19 黒潮町	0.20	
20 越知町	0.19	
21 仁淀川町	0.17	
22 奈半利町	0.16	
23 北川村	0.16	
24 大豊町	0.16	
25 中土佐町	0.16	
26 安田町	0.15	
27 本山町	0.15	
28 津野町	0.15	
29 大月町	0.14	
30 馬路村	0.13	
31 東洋町	0.12	
32 梶原町	0.10	
33 三原村	0.10	
34 大川村	0.09	

経常収支比率

1 大川村	60.9		
2 津野町	65.7		
3 北川村	66.8		
4 馬路村	73.7		
5 仁淀川町	75.8		
6 梶原町	76.4		
7 三原村	77.1		
8 芸西村	82.2		
9 安芸市	82.9		
10 奈半利町	82.9		
11 中土佐町	82.9		
12 いの町	83.3		
13 土佐町	83.5		
14 四万十町	83.7		
15 安田町	84.6		
16 大月町	84.8		
17 佐川町	86.0		
18 日高村	86.9		
19 香南市	87.2		
20 土佐市	87.5		
21 四万十市	88.7		
22 越知町	89.1	県89.1	
23 大豊町	89.1		
24 黒潮町	89.4		
25 本山町	90.4		全90.2
26 南国市	91.3		
27 田野町	91.7		
28 宿毛市	91.8		
29 東洋町	92.6		
30 高知市	92.9		
31 香美市	93.1		
32 土佐清水市	93.8		
33 室戸市	96.4		
34 須崎市	96.5		

地方債現在高比率

1 北川村	93.3	
2 佐川町	112.4	
3 大豊町	137.3	
4 芸西村	138.5	
5 香美市	144.6	
6 奈半利町	146.1	
7 梶原町	147.3	
8 土佐町	147.6	
9 いの町	151.9	
10 本山町	151.9	
11 香南市	152.7	
12 津野町	159.3	
13 日高村	159.8	
14 南国市	163.7	
15 宿毛市	164.4	
16 三原村	164.8	
17 仁淀川町	176.3	
18 中土佐町	178.5	
19 大川村	185.6	
20 馬路村	186.6	
21 安田町	187.6	
22 大月町	189.6	
23 室戸市	193.2	
24 安芸市	196.2	
25 土佐市	199.8	
26 越知町	202.8	県205.0
27 四万十市	217.0	
28 東洋町	227.1	
29 黒潮町	233.9	
30 田野町	235.2	
31 四万十町	238.2	
32 高知市	243.9	
33 須崎市	259.0	
34 土佐清水市	259.1	

積立金現在高比率

1 梶原町	364.4	
2 安田町	194.7	
3 奈半利町	186.1	
4 馬路村	184.6	
5 津野町	183.8	
6 田野町	176.7	
7 北川村	174.3	
8 中土佐町	166.3	
9 芸西村	155.1	
10 大川村	148.5	
11 仁淀川町	148.4	
12 三原村	132.2	
13 いの町	128.1	
14 本山町	112.1	
15 香南市	105.9	
16 香美市	104.4	
17 大豊町	102.7	
18 佐川町	100.8	
19 土佐市	96.7	
20 黒潮町	94.7	
21 土佐町	92.7	
22 日高村	88.3	
23 四万十町	79.6	
24 越知町	76.0	
25 安芸市	72.6	県66.9
26 東洋町	60.5	
27 大月町	56.4	
28 四万十市	44.9	
29 宿毛市	41.7	
30 南国市	37.9	
31 室戸市	36.2	
32 土佐清水市	30.2	
33 高知市	17.9	
34 須崎市	17.4	

(注1) 県: 県内市町村平均、全: 全国平均(いずれも財政力指数は単純平均、その他の指数は加重平均)

(注2) 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率は「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき算定されたものである。

# ■平成25年普通会計決算見込み 各種財政指標市町村別一覧表

実質公債費比率  
(3ヶ年平均)

1	津野町	-2.1	
2	北川村	-0.2	
3	仁淀川町	4.3	
4	梶原町	5.2	
5	大川村	6.2	
6	中土佐町	6.4	
7	馬路村	6.8	
8	越知町	6.9	
9	土佐町	7.8	
10	奈半利町	8.0	
11	安田町	8.5	
12	日高村	8.6	全8.6
13	土佐市	8.7	
14	本山町	8.8	
15	東洋町	9.5	
16	四万十町	9.7	
17	黒潮町	10.1	
18	芸西村	11.0	
19	香美市	11.1	
20	三原村	11.5	
21	佐川町	11.8	
22	大月町	11.9	
23	田野町	12.1	
24	いの町	12.2	
25	香南市	12.6	
26	南国市	13.4	県13.5
27	大豊町	14.5	
28	四万十市	14.6	
29	安芸市	14.7	
30	高知市	16.9	
31	土佐清水市	17.1	
32	宿毛市	17.2	
33	室戸市	18.1	
34	須崎市	20.3	

実質赤字比率

1	北川村	-14.94	
2	芸西村	-12.57	
3	三原村	-7.89	
4	香美市	-7.04	
5	大月町	-6.80	
6	室戸市	-6.78	
7	本山町	-6.65	
8	中土佐町	-6.16	
9	土佐清水市	-5.87	
10	黒潮町	-5.78	
11	佐川町	-5.07	
12	大豊町	-4.89	
13	奈半利町	-4.88	
14	土佐市	-4.80	
15	四万十町	-4.60	
16	南国市	-4.44	
17	津野町	-4.43	
18	香南市	-4.08	
19	仁淀川町	-3.95	
20	馬路村	-3.83	
21	越知町	-3.73	
22	大川村	-3.70	
23	安田町	-3.58	
24	いの町	-3.57	
25	安芸市	-3.15	
26	宿毛市	-3.06	県-3.07
27	梶原町	-2.89	
28	土佐町	-2.83	
29	田野町	-2.45	
30	日高村	-1.94	
31	東洋町	-1.40	
32	高知市	-0.87	
33	須崎市	-0.34	
34	四万十市	-0.02	

連結実質赤字比率

1	土佐市	-47.48	
2	本山町	-38.29	
3	佐川町	-24.57	
4	いの町	-21.61	
5	梶原町	-20.19	
6	北川村	-15.61	
7	土佐清水市	-15.08	
8	香南市	-13.74	
9	芸西村	-13.65	
10	香美市	-12.59	
11	宿毛市	-11.89	
12	南国市	-11.02	
13	黒潮町	-10.77	
14	大月町	-10.59	
15	四万十町	-9.14	
16	越知町	-8.80	県-8.84
17	三原村	-8.03	
18	須崎市	-7.23	
19	中土佐町	-6.30	
20	安芸市	-6.21	
21	大豊町	-6.08	
22	大川村	-5.59	
23	奈半利町	-5.53	
24	津野町	-5.18	
25	日高村	-4.77	
26	馬路村	-4.50	
27	仁淀川町	-4.05	
28	安田町	-3.94	
29	四万十市	-3.32	
30	土佐町	-3.27	
31	高知市	-2.62	
32	田野町	-2.61	
33	東洋町	-2.39	
34	室戸市	-2.19	

将来負担比率

1	梶原町	-427.3	
2	奈半利町	-225.7	
3	北川村	-216.7	
4	津野町	-178.0	
5	中土佐町	-156.0	
6	安田町	-137.0	
7	田野町	-132.1	
8	馬路村	-126.5	
9	大川村	-118.2	
10	仁淀川町	-101.8	
11	芸西村	-77.2	
12	佐川町	-58.2	
13	三原村	-57.1	
14	大豊町	-54.0	
15	いの町	-53.1	
16	香美市	-33.4	
17	日高村	-31.4	
18	香南市	-18.7	
19	本山町	-16.2	
20	越知町	0.3	
21	土佐町	0.8	
22	黒潮町	19.2	
23	土佐市	24.7	
24	四万十町	31.2	
25	大月町	39.3	
26	東洋町	47.5	全51.0
27	南国市	54.7	県64.4
28	室戸市	86.1	
29	安芸市	94.9	
30	宿毛市	109.2	
31	四万十市	143.6	
32	土佐清水市	152.7	
33	須崎市	171.3	
34	高知市	173.9	

## 財政指標等の説明

### ○実質収支

歳入決算額から、歳出決算額を単純に差し引いた額(形式収支)から、翌年度への繰越財源(継続費の通時繰越(執行残額)、繰越明許費繰越等に伴い翌年度へ繰り越すべき財源)を差し引いたもの。歳入の中には前年度の実質収支が繰越金として含まれているため、実質収支には過去からの収支の赤字・黒字要素が含まれている。

### ○実質単年度収支

実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額(単年度収支【実質収支は前年度以前からの収支の累積であるので、その影響を控除したもの】)から、実質的な赤字要素【財政調整基金の取り崩し】や黒字要素【財政調整積立金・地方債繰上償還】を加減したもの。当該年度だけの実質的な収支を把握するための指標。

### ○経常収支比率

地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず毎年度経常的に収入される財源のうち、人件費や維持補修費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当されたものが占める割合。

### ○実質公債費比率

地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営事業債に対する繰出し金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額(普通交付税が措置されるものを除く)に充当されたものの占める割合。(前3年度の平均値)

### ○地方債現在高比率

起債により借入している金額(借入金残高)の標準財政規模に対する割合。

### ○積立金現在高比率

各種基金に積み立てている金額(基金残高)の標準財政規模に対する割合。

### ○標準財政規模

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すもので、標準税収入額などに普通交付税及び臨時財政対策債発行可能額を加算したもの。